草の根・人間の安全保障無償資金協力
「ガルダバニ/サガレジョ地区及びテルジョラ地区ERW（爆発性戦争残存物）・地雷除去計画」供与式於：テルジョラ地区 / 2017年11月１日

2017年11月1日、「ガルダバニ/サガレジョ地区及びテルジョラ地区ERW（爆発性戦争残存物）・地雷除去計画」供与式が、上原大使、ロード米国大使館次席、イメレティ地方知事、テルジョラ地区長及び被供与団体ヘイロートラスト・ジョージアのチタナヴァ・プロジェクトマネージャー他の出席の下で開催されました。

供与式が開催されたテルジョラ地区チョグナリ村は、旧ソ連時代に軍事基地として利用されていましたが、ソ連崩壊後も地雷や不発弾などの爆発性戦争残存物が放置され、過去に3名の命が奪われるという被害がありました。この計画は米国との共同案件であり、987,900㎡の区域で、地雷24個、不発弾130個、不活性弾薬1227個が処理されました。これにより、地域住民約5,500人の安全が確保されました。

日本国政府による支援額は，69,960,000円です。

上原大使による挨拶

説明を受ける様子

地雷破壊作業の実演

地元テレビ局からインタビューを受ける大使

除去された地雷及び爆発性戦争残存物

支援を表すプレート